

事務事業名		包括的業務委託事務				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	水道局	担当課	工務課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	計画係	担当課長名	大澤信夫		
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 水道事業の安定した経営				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				市単独事業・国県補助事業	市単独事業
		水道事業									任意的事業・義務的事業
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度	～	年度	根拠法令 条例等	実施方法		一部委託		
							事業分類		施設維持管理事業(市主体)		
							リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
平成24年度にプロポーザルで業者を選定し、平成25年度より開始した包括的業務(施設運轉管理、点検、水質管理、環境整備、軽微な修繕、物品の調達)を円滑に実施するのに必要な指導監督を行う。 平成24年11月より平成25年3月までは習熟期間として業務に当たり、それに対し指導監督を行う。 毎月履行分の業務報告会を翌月実施する。 平成28年度末で現在の契約が満了となるので、平成27年度に入札の事務を行う。 平成29年度から新たな業務委託を行う。			4月～3月 運轉・点検・水質管理・環境整備・物品調達業務 4月～3月 月間報告会 4月～3月 軽微な修繕業務 の内容確認及び指導、監督							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			運轉管理業務	月	12	12	12	12	12	
			業務報告会の開催	回	12	12	12	12	12	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
水源地、浄水場、配水場、加圧所等の水道施設の運轉管理業務委託。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			業務対象施設数	箇所	111	111	111	111	111	
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
浄水場等の運轉管理業務委託が適正に実施されることにより、水道施設の維持管理が確実に行われる。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			不適正な管理が原因の機器類の故障	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
健全な経営がされている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			総収支比率(総収益/総費用)	%		113.5	105.9	105.2	103.4	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	88,988	91,530	91,530	91,530	93,225	
	事業費計(A)	千円	88,988	91,530	91,530	91,530	93,225	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			委託料	88,988	委託料	91,530	委託料	91,530
	人件費	人	1	1	2	2	2	
	のべ業務時間	時間	250	250	400	500	400	
	人件費計(B)	千円	973	985	1,576	1,971	1,576	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	89,961	92,515	93,106	93,501	94,801	

事務事業名	包括的業務委託事務	担当部	水道局	担当課	工務課	担当係	計画係
-------	-----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	長年にわたり水道に携わった経験や技術を持つ職員が、人事異動や退職により、水道の現場を離れてしまい、技術力の低下が懸念される。そのため、民間の技術力を導入し、技術力の低下を防ぎ、適正な管理を行うために、事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	包括的な業務委託ではないが、近隣の太田市では、平成19年に第三者委託を実施した。また、平成23年4月1日現在で大臣認可・知事認可を含め131の水道事業で第三者委託を実施している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	本事業に対する意見・要望はないが、本業務の対象となる包括的業務委託の開始時期について、質問があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	熟練技術者の定年退職や、人事異動による技術力低下が原因となる事故や対応の遅れを防止することができるので、水道水の安定供給に繋がる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	水道法第6条2項で、水道事業は原則として市町村が経営するものと規定されており、このことから公共関与の妥当性が認められる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	安心安全な水を供給するためには、浄水場などの水道施設を適切に維持管理することが重要であるため、包括的業務委託の履行状況を把握し、適切な指導することは、重要な作業であり対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	本事業は、H24年度はプロポーザル方式による公募で、業者を決定する事務を行い、決定後は業務開始までの習熟期間中、業者の指導を行う、H25年度以降は受託者を監督することが業務内容になり、成果向上の余地がない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	委託料は、業務の性格上単純に金額のみで比較する事が出来ないため、プロポーザル方式により決定したものであり妥当である。また、人件費は最低限必要な打合せに係る職員の人件費のみ計上しており、削減することは、出来ない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	財源は、水道料金であり、水道料金は適正な受益者負担となっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
受託者が決定したので、履行期間最終年の平成28年度までは、監督業務が主となる。第三者委託により維持管理を実施するか、長年に渡る経験や技術を持つ職員により、水道施設の維持管理を直営で行わない限り、本事業は、廃止とはならない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			